

2006.05.18

報道各社御中

都子さんメモリアル

「愛とヒューマンの訪問コンサート」について

坂本弁護士一家殺害事件から16年、地下鉄サリン事件から11年がたち、今年3月、麻原彰晃（松本智津夫）の控訴が棄却され、刑が確定的になりました。

1999年から、事件を風化させない、都子さんたちの思い・生きた証を語り伝えたい、という趣旨で「メモリアルコンサート」を続けてきました。

今年11月4日、「第6回都子さんメモリアル・愛とヒューマンのコンサート」を開催すべく、準備中です。

メモリアルコンサートに先立ち、6月6・7日に「訪問コンサート」を行うことになりましたので、お知らせいたします。

前回、前々回は、本番のコンサートの前日に行っていたのですが、今回はスケジュールに余裕をもたせるため、別個の日程で行うことにし、下記の3ヶ所での「愛とヒューマンの訪問コンサート」を準備しています。

チェロ 江原 望（えはら のぞむ）日フィル、チェロ主席代行
ピアノ 長坂 将志（ながさか まさし）ジャズピアニスト

2006年6月6日（火） 13：30～14：30 魚津市障害者交流センター

2006年6月6日（火） 15：30～16：20 魚津市立図書館1F広場

2006年6月7日（水） 10：00～11：00 片貝高齢者ふれあいの家

なお、7日の「ふれあいの家」でのコンサートに先立って、僧ヶ岳の慰霊碑を訪れる予定です。（天候・道路の状況によります）

都子さんのご両親（大山さん夫妻）もおいでになります。（6日。到着時間は不明）

7日午後、訪問コンサートの日程が終了した後、一行は宇奈月の「やすこハウス」にてコンサートを行い、名立に向かいます。名立では堤さんの慰霊碑に近い集落の集会所での「訪問コンサート」が予定されています。

都子さんは、人と人の交流・支えあいを大切にしていました。学生時代は、のちに夫になる堤さんとともに障害者を支援する活動にとりこんでいました。過疎地でのフィールド活動にもとりこんでいました。慰霊碑に刻まれている詩は、そのような活動の中で、都子さんがノートに書きとめたものです。性別、職業、地域、国籍、年齢、障害、もろもろの違いをとりはらって手をつなごう。人と人、人と自然とが共生していこう。共生から平和を築いていこう というのが都子さん堤さんのテーマでした。二人がともに愛した音楽にのせて、そんなメッセージを伝えたいと願っています。

メモリアルコンサートは6回目を迎えて、まだまだ模索が続いております。人手も不足しております。一人でも多くの方が協力してくださることを願っています。都子さんの詩から生まれた合唱曲「あなたの心に」をいっしょに歌いたい方、コンサートの運営に協力してくださる方を募っています。

都子さんメモリアル・愛とヒューマンのコンサート実行委員会

委員長 小熊 清史 Oguma Kiyoshi
937-0053 富山県魚津市村木町 10-11
メール kyonc@micnet.ne.jp
URL <http://kyonc.cool.ne.jp/requiem/>
TEL 24-6567 FAX 24-6569
携帯 090-4689-9851